

教育研修制度

資格	1年目	一般社員			管理職	
		2～5年目	6～8年目	9～11年目	14年目	23年目以降
階層別研修	新入社員研修 ・導入研修 (入社時) ・フォロー研修		・主任研修 ・フォロー研修	・主務研修 ・フォロー研修	・管理職研修 ・フォロー研修	・副参与研修 ・フォロー研修 ・参与研修
目的別研修		若手社員選択型実務研修 ビジネス英語研修 新入社員トレーナー研修				
社外研修 派遣制度				国内留学(経営アカデミー)		
自己啓発支援		短期海外研修制度				
部門別研修支援	通信教育講座補助制度 通学講座補助制度 公的資格取得報奨金制度					
	コンプライアンス研修					

大きな 仕事をしよう

SUMITOMO OSAKA CEMENT RECRUITING GUIDE

主な研修制度

新入社員導入研修

入社後約2週間かけて集合研修を実施し、住友大阪セメントで働く社員として必要な知識や心構えを学んでいます。全体の集合研修終了後は、各配属先での研修を受講した後、先輩社員から指導を受けながら実際の業務に従事します。

新入社員フォローアップ研修

新入社員導入研修を終え、配属を経て約半年後、再度新入社員が全員集合して研修を行います。自分自身の振り返りをするともに同期とお互いの成長を確かめ合い、さらに切磋琢磨してゆく良い機会になります。

新入社員トレーナー研修

新入社員には入社後3年間は教育担当の直属の先輩がつき、その先輩からマンツーマンで指導を受け、ともに目標に向かって邁進することになります。

若手社員選択型実務研修

入社2年目から5年目までの若手社員を対象とし、選択メニューの中から自分が必要とする講座を上司と相談の上、受講してもらうプログラムです。受講によるスキルアップだけでなく、上司と自身に必要なスキルを確認し、今後の成長に活かしてもらうことを狙っています。職場における人材教育・育成に関するコミュニケーションの場にもなっています。

通信教育講座・通学講座補助制度

通信教育講座は、自己啓発支援プログラムの一環として運用するもので、マネジメント・ビジネススキル向上を図る講座や公的資格取得を目指す講座などさまざまなコースが用意されています。内容編成にあたっては、継続的かつ体系的であること、他、時宜に合ったコースも新規に取り入れるように留意しています。本講座を修了すると、受講料補助金(受講料の半額～6割)の交付を受けることができます。公的資格取得のための通学費も同様の補助制度があります。

短期海外研修制度

本研修は、当社が国際化の進展に対応するために、グローバルな視野に立った発想と国際ビジネス能力を身につけた人材の養成のため短期の海外研修を実施するものです。

ビジネス英語研修

当社では、今後のグローバル展開を見据え、ビジネス英語能力の向上や自己啓発を支援するため、グローバルな環境で活躍できる多様な人材を創出していきます。

国内留学制度

人材教育を目的として、国内ビジネススクール派遣を行う制度で、日本生産性本部主催の経営大学院「経営アカデミー」への派遣を実施します。本アカデミーは、産学協同による経営の徹底研究と企業変革を担う人材の育成のためのビジネススクールであり、産業界・学会から一流の講師陣を招いています。講義・ケース研究・グループ研究・合宿等を通して、グローバル競争時代に対応した専門能力の養成を趣旨としています。

公的資格取得報奨金制度

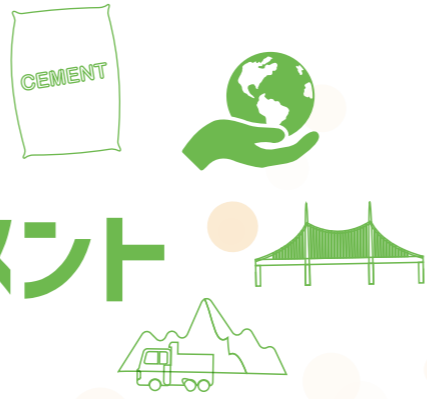
自己啓発支援の一環として、会社が認定した特定の公的資格を取得した社員に対し、資格取得の難易度に応じて報奨金を支給する制度です。

住友大阪セメントにしかできないことがある！

社名にもある「セメント」という文字。その名の通り、私たちはセメント製造からさまざまな事業展開を行ってきました。豊かな社会の維持と発展に貢献するため、地球環境に配慮しながら、グローバルな視点で常に「時代が求めていること」に柔軟に対応した製品を世に送り出しています。光通信機器、電子材料、化粧品材料…その姿は、すでに社名の枠を超え、さらに大きく拡がろうとしています。



循環型社会に貢献し、 社会インフラを支えるセメント



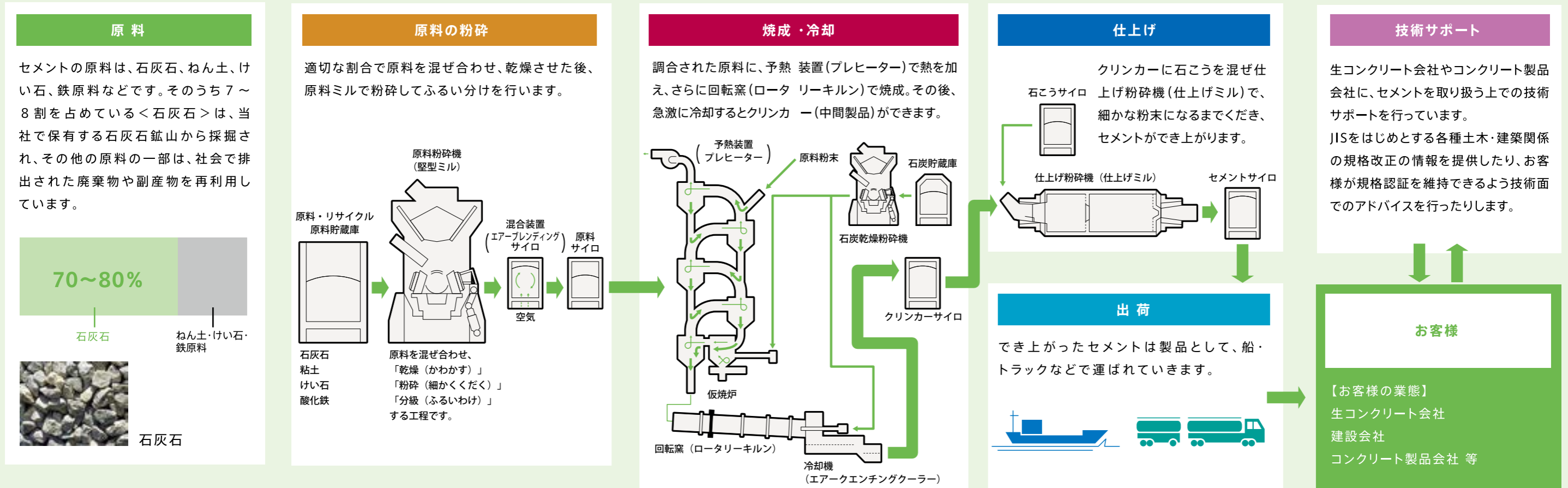
より豊かな国土を築き上げるために、社会インフラの整備は必要不可欠です。高層ビルに代表される機能的な都市空間、道路・鉄道・空港・港湾など社会の動脈づくり、防災・減災に役立つ河川の堤防・防潮堤など、人命と財産を守り続けてきたセメント。セメント産業は、社会の豊かさを支えてきた産業であり、現在も新幹線や道路の整備、空港や港湾の充実化など、新たなネットワーク強化が進められており、今後の国際競争力の向上に貢献していきます。また、セメント製造による産業廃棄物処理で、循環型社会に大きな貢献をしています。



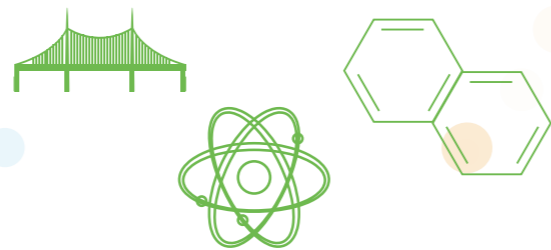
道路	<ul style="list-style-type: none"> 床版補修 マンホール補修 半たわみ舗装
上下水道施設	<ul style="list-style-type: none"> 管路補修・補強 施設補修 耐震補強
橋梁	<ul style="list-style-type: none"> 高架橋補修 補強・表面被覆 ジョイント打継
トンネル・線路	<ul style="list-style-type: none"> 空洞充填 道床補修
工場	<ul style="list-style-type: none"> 工場補修 工場製品 新設構造物
建築物	<ul style="list-style-type: none"> 耐震補強 あと施工アンカー
港湾・空港	<ul style="list-style-type: none"> 浅橋・岸壁補修 滑走路・エプロン補修
農水路	<ul style="list-style-type: none"> 用水路補修・補強

セメントができるまで

セメント事業は、100年以上の歴史を持つ住友大阪セメントのコアビジネスです。さまざまなユーザーのニーズに対応した高品質・高性能なセメントを、安定的に社会に提供することが私たちの使命です。



セメントから 発展した事業



人と人、事業と事業の連鎖が、これまでにない価値を生み出していく。

私たちはセメント製造からさまざまな事業展開を行ってきました。豊かな社会の維持と発展に貢献するため、そして、グローバルな視点で地球環境にも配慮しながら、常に「時代が求めていること」に柔軟に対応した製品を世に送り出しています。光通信機器、電子材料、化粧品材料…その姿は、すでに社名の枠を超え、さらに大きく拡がろうとしています。

セメント関連事業



セメント事業



環境事業



鉱産品事業



建材事業

セメント事業 Cement

セメント事業は、100年以上の歴史を持つ住友大阪セメントのコア・ビジネスであり、さまざまなユーザーのニーズに対応した高品質かつ高性能な各種セメントを社会に提供しています。セメントは、あらゆる構造物や建築物に使用される製品であり、我々の生活の身近な所で活躍しています。



環境事業 Environment & Recycling

我々が生活し、企業が事業活動を行う上では、廃棄物の発生は避けられません。住友大阪セメントでは、他産業や自治体から発生するさまざまな廃棄物・副産物をセメント工場へ積極的に受け入れ、セメントの原料・燃料としてリサイクルしています。また、地球温暖化ガスの抑制や、天然資源の節約等も環境保全を考える上で重要なキーワードとなっています。



鉱産品事業 Mineral Resources

住友大阪セメントが保有する石灰石資源は、国内最大級の規模を誇り、豊富な鉱量と高純度な品質を兼ね備えています。鉱産品事業部では、優れた品質管理と高い生産技術により、セメント原料の他、鉄鋼、化学、建築・土木など幅広い産業分野に製品を提供しています。



建材事業 Cement-Related Products

環境問題などを背景として、古いものを壊して新しいものに建て替える「スクラップ・アンド・ビルド」方式の社会から、「持続可能な循環型」社会へとシフトし、今ある建物・構築物をより長く利用することに注目が集まっています。建材事業部では早くから多種多様なコンクリート補修・補強材を社会に提供し、コンクリートリハビリテーションに力を入れています。



高機能品事業



光電子事業



新材料事業

光電子事業 Optoelectronics

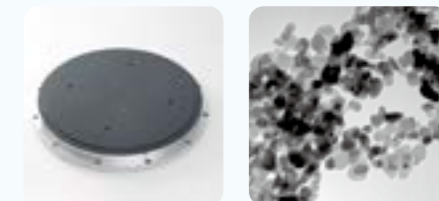
現代のインターネット社会において、大容量のデータを高速でスムーズに送受信可能な光通信は欠かせないシステムであり、世界中でそのインフラ投資が進展しているとともに、さらなる大容量・高速化に向けた技術開発も盛んに行われています。光電子事業では光通信のキーとなるデバイスを製造・販売し、光通信システムを支えています。



新材料事業 Advanced Materials

物質を1万分の1ミリ以下の細かい粒子（ナノ粒子）として合成することで意外な機能が出現します。新材料事業では、このナノ粒子の機能を100%引き出す研究開発を進め、セラミックス電子材料、光コントロールを中心とした機能材料、環境対応部材の商品開発を行っており、半導体や化粧品などさまざまな分野へ製品を提供してきました。

また、新たな機能を求めて、粒子サイズを10万分の1ミリ以下にする技術、ナノサイズでの構造制御を行う技術などの研究開発とその製品への応用を進めています。



社会を豊かにする仕事

皆さんの適性や希望に応じて、適材適所の視点で配属します。

「供給責任」——当社には、しっかりとした製品を社会に提供していく使命があると考えています。セメント製造に始まり建材、鉱産品、光電子、新材料など時代に対応しながら多彩な製品を開発してきた当社では、さまざまな専門分野を学んできた人材が活躍しています。しかも、一つの専門分野でも仕事内容は多様なのが特徴。土木建築系の仕事を例にとってみても、コンクリートの可能性について研究を深めていく仕事もあれば、製造設備の建設や維持・メンテナンスの分野で活躍する仕事など、皆さんの適性や経験、専攻やスキルを活かせるさまざまな仕事があります。技術系と事務系、それぞれの仕事が互いに密接に連携することで当社のビジネスは機能し、安全で高品質、環境にも優しい製品の開発を実現しています。

技術系

製造工程管理 化学工学・化学・材料系学科

- セメント事業
- 環境事業
- 光電子事業
- 新材料事業

生産現場の製造工程全体を管理し、製品を安定的に製造するために必要な操業計画を立案する職種です。操業に関する的確な指示を行うだけでなく、より効率的な製造プロセスの設計や新規技術の導入計画立案など生産技術の開発も担当します。また、製造工程管理のほかに原料受入から出荷までの工程全体における品質管理を担当する業務もあります。メーカーの心臓部である「工場操業の中心」として、重要な役割を担っています。



電気設備 電気・電子系学科

- セメント事業
- 光電子事業
- 新材料事業

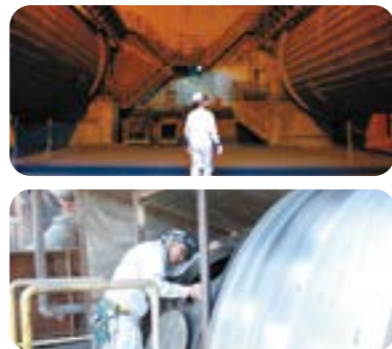
大規模な製造設備が生産現場の身体だとすれば、電気はそれを動かすいわば血液。それも、家庭用の数百ワットの電力とは異なり、セメント工場では、数千キロワットという大容量の電力が各製造設備を動かしています。電気系エンジニアは、こうした電気設備の保守管理から、工場の生産設備をすべてオートメーション化するための中央制御システムの構築、計装設計や回路設計などを担当しています。また、高機能品事業では、光通信や半導体関連分野での開発や製造に関する仕事で電気・電子系の知識を活かすことができます。



機械設備 化学工学・機械系学科

- セメント事業
- 光電子事業
- 新材料事業

セメント工場には多くの機械設備があり、これらの装置が正常に稼働することでセメントを製造することができます。機械系エンジニアは、こうした生産現場の機械設備のメンテナンスを担当する、いわば「機械の医者」といえる役割です。さらに新規で設備を導入する際には、機械の配置や、オリジナルの機械装置の設計導入を手がけるなど、プラントに足りないもの、必要なものを導入し、改修・改善により「理想的なプラント」を作り上げていく重要な役割を担っています。



研究開発 化学・材料・機械・電気・土木・建築・環境系

- セメント事業
- 光電子事業
- 新材料事業

セメント・コンクリート研究所では、資源循環型社会に対応した高品質・高耐久・高機能な建設材料を目指し、セメント・コンクリート製品の研究・開発を進めています。さらには、コンクリート構造物の補修技術開発、より高効率なセメント製造技術開発や、リサイクル原料の利用拡大に向けた技術開発などにも取り組んでいます。また、新規技術研究所は、エネルギー、環境、情報通信、エレクトロニクスなどの領域に革新をもたらすべく、「情報通信技術」を核としたオプトエレクトロニクスデバイス・機器の開発と「ナノマテリアル技術」を核とした半導体製造装置部材および化粧品材料などの各種機能性材料の開発を行い、光電子事業、新材料事業を支えています。



技術営業/技術サポート 化学・材料・土木・建築・環境系

- セメント事業
- 建材事業

経年劣化や塩害、凍害などコンクリートを劣化させるさまざまな要因に対応する構造物の補修・補強材料を開発し、工法を含めた技術営業を行っています。また、軟弱地盤等の基礎強化や液状化を防止するセメントベースの地盤改良材の営業や、当社のお客様である生コンクリート工場やコンクリート製品会社の技術サポートなども行っており、当社が保有するセメント・コンクリートの知見・技術を用いてさまざまな側面からお客様が抱える問題や課題を解決しています。



鉱山資源 資源・地質系

- セメント事業
- 鉱産品事業

国内で唯一自給できる資源と呼ばれる石灰石は、工業用原料として実に多彩な用途を持っています。石灰石鉱山で採掘された石灰石は、セメント、鉄鋼、化学、生コンクリートなどの用途に応じた品質管理のもと最適に破碎、選別され工業用原料として国内外で幅広く使われています。お客様へ石灰石を安定的に供給するため、計画的な鉱山開発により、貴重な天然資源の有効活用を図るとともに、徹底した品質管理と最先端の技術による効率的な生産を追求しています。また、環境に適応した最新の採掘工法や生産技術の導入、積極的な鉱山緑化をすすめ、地域・自然との調和による環境負荷の低減を目指しています。



事務系

総合事務 (営業、調達・物流、経理会計、法務、人事、総務等) 全学部全学科

事務系社員は入社後、本人の適性を考慮して、工場、支店、本社に配属されます。工場では経理、人事、出荷管理、原燃料調達、支店では主にセメント製品の営業、本社では経理、法務、人事や物流・資材調達など間接部門の業務を経験しながらスキルを磨きます。その後もジョブローテーションにより、さまざまな部門で経験を積み、当社の事務部門における「コア人材」として着実にスキルアップしていきます。



部門	事業	学科・系統						
		機械	電気・電子	化学工学・化学・材料	土木・建築・環境	資源・地質	その他理系	文系
セメント関連事業	セメント事業	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	環境事業			◎	○環境			
	鉱産品事業				○環境	◎		
	建材事業			◎	◎			
高機能品事業	光電子事業	◎	◎	◎			○物理数学	
	新材料事業	◎	◎	◎			○物理数学	
間接部門	知的財産	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○知財法務
	法務、会計、物流、資材調達、人事、総務等							◎

MESSAGE

社会を支える仕事に誇りと充実感を持てる会社です

市街地に立ち並ぶビルやマンションをはじめ、鉄道、図書館、学校といった公共の建物を建設するのに欠かせないもの、それが「セメント」です。現代社会においては、水や空気と同じように身近にある素材であり、公共性の高い製品です。建物が信頼できないものであれば、安心な生活は保障されません。安定した品質のセメントを提供し続けることが、私たち住友大阪セメントの社員の誇りです。

生産と研究を担当している技術部門の社員は、より質の高い製品を作ることを使命として、生産技術の向上や改善を行っています。良い製品を作り出すためには、研究開発、製造、機械・電気設備、品質管理などの、部門を越えたコミュニケーションが必要です。そうしているうちに自分の担当分野だけでなく、幅広い分野についての知識も得ることができるのが、当社の特長だといえるのではないのでしょうか。

お客様と接する営業部門や、会計・経理・法務などを担当する間接部門のスタッフも、気持ちは同じです。営業部門の社員は、お客様のニーズをつかみ、社内の技術部門にフィードバックして、より良い製品づくりに繋げており、間接部門の社員は事業部門の業務がうまく循環するよう、それぞれの専門分野からサポートを行っています。

当社グループは、環境への負荷をできる限り低減する『循環型社会』を実現し、豊かな社会の維持・発展に貢献しています。こうした環境問題への取り組みに共感して当社に入社してきた社員も少なくありません。

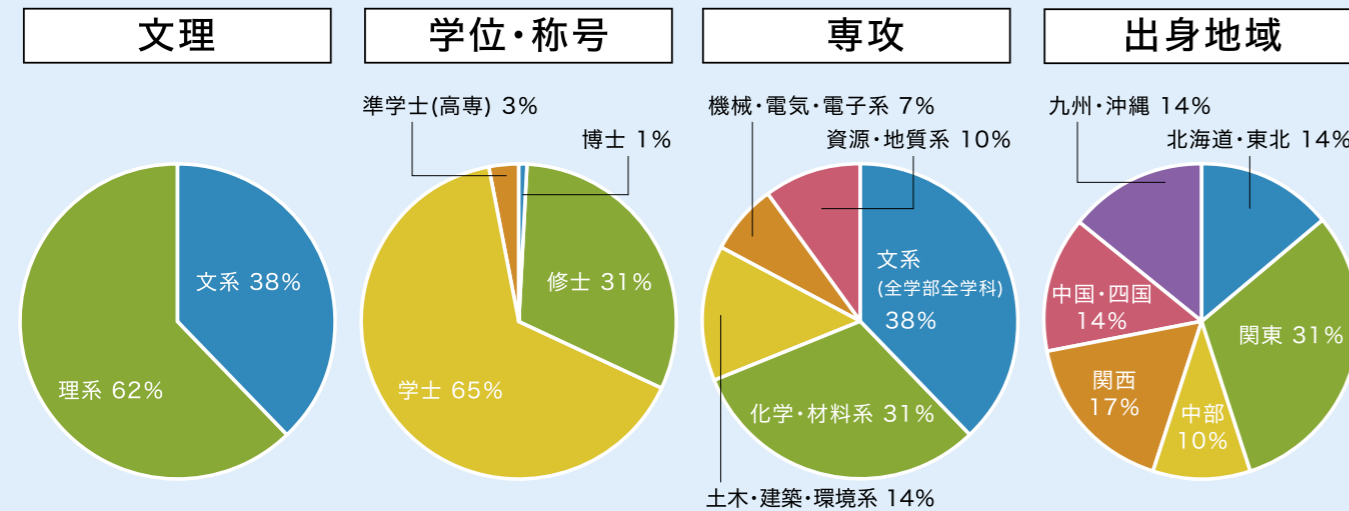
私たちは常に時代の声に耳を傾けながら、社会のニーズに応えてきました。これからも、豊かで安全な未来の社会をしっかりと支えていく考えに変わりはなく、それこそが、当社ならではの企業価値であると確信しています。

当社には、部門を超えたコミュニケーション、世代を超えて気軽に話し合える素晴らしい社風があります。同じ目標と誇りを持ち、お互いに刺激し合いながら、会社も社員も成長していくことを目指していきましょう。

住友大阪セメント 人事部

先輩社員データ

当社で働く先輩社員の統計データを一部ご紹介します。



会社情報 INFORMATION

商号 住友大阪セメント株式会社 Sumitomo Osaka Cement Co., Ltd.
 本社 〒105-8641 東京都港区東新橋 1-9-2 汐留住友ビル 20 階
 TEL 03-6370-2704
 E-MAIL saiyou@soc.co.jp

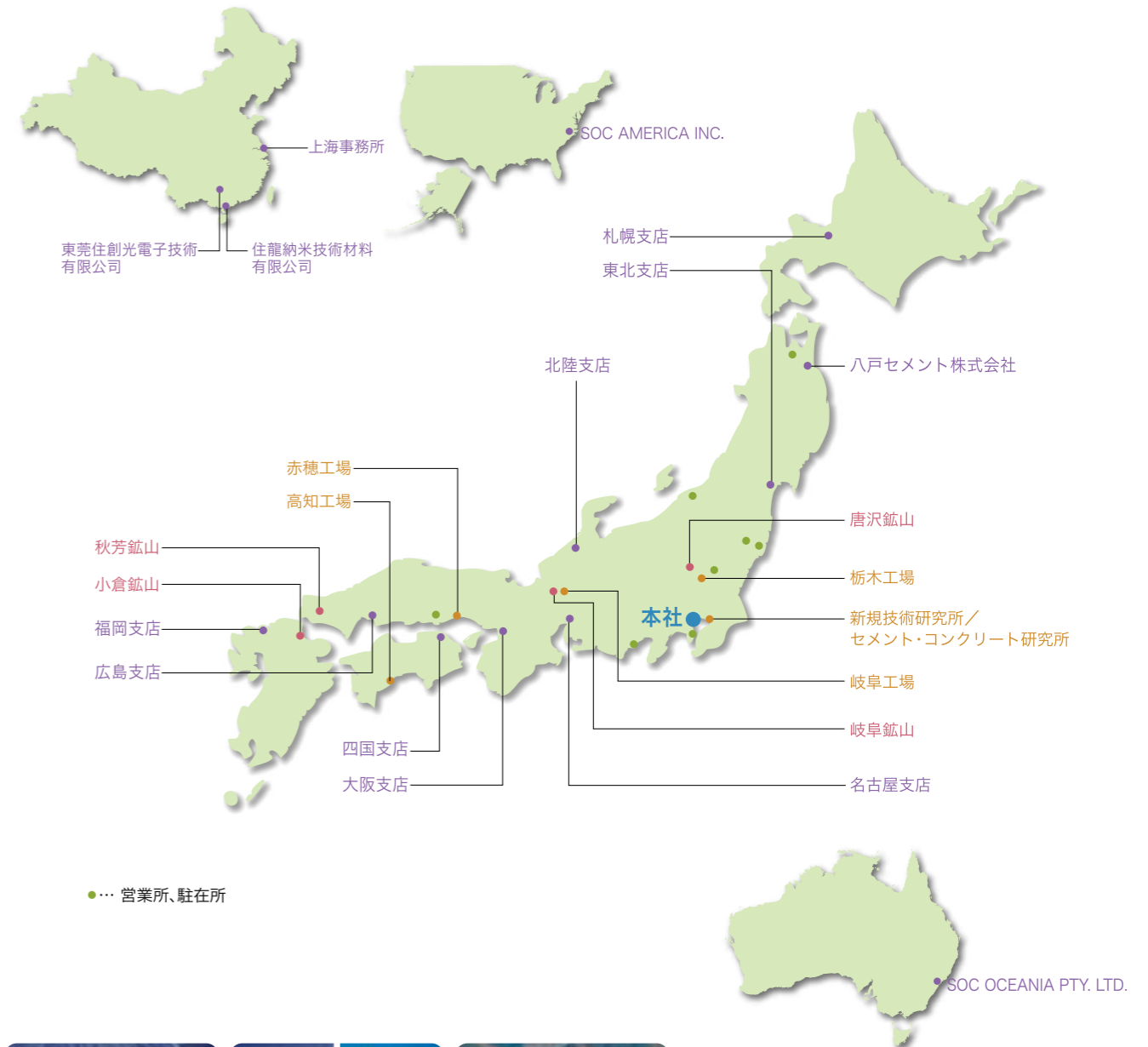
住友大阪セメント 採用サイトはこちら
<http://www.soc.co.jp/saiyou/>



住友大阪セメントのワークグラウンド



赤穂工場 秋芳鉱山 本社(東京・汐留)・東京支店 栃木工場 唐沢鉱山



高知工場 新規技術研究所/セメント・コンクリート研究所 岐阜工場